

貸借対照表
平成31年 3月31日現在

公益財団法人薬学振興会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,769,886	6,145,813	△ 375,927
流動資産合計	5,769,886	6,145,813	△ 375,927
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	2,072,097	2,072,097	0
定期預金	40,000,000	40,000,000	0
投資有価証券	40,066,000	40,066,000	0
基本財産合計	82,138,097	82,138,097	0
(2) 特定資産			
退職給与引当資産(三井住友信託銀行)	9,250,000	8,750,000	500,000
特定資産合計	9,250,000	8,750,000	500,000
固定資産合計	91,388,097	90,888,097	500,000
資産合計	97,157,983	97,033,910	124,073
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	2,307,843	2,499,794	△ 191,951
預り金	262,921	260,616	2,305
未払消費税等	624,600	783,800	△ 159,200
流動負債合計	3,195,364	3,544,210	△ 348,846
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,250,000	8,750,000	500,000
固定負債合計	9,250,000	8,750,000	500,000
負債合計	12,445,364	12,294,210	151,154
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	80,073,000	80,073,000	0
(うち基本財産への充当額)	(80,066,000)	(80,066,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	4,639,619	4,666,700	△ 27,081
(うち基本財産への充当額)	(2,072,097)	(2,072,097)	(0)
正味財産合計	84,712,619	84,739,700	△ 27,081
負債及び正味財産合計	97,157,983	97,033,910	124,073

正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

公益財団法人薬学振興会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[424,020]	[424,010]	[10]
基本財産受取利息	4,020	4,010	10
基本財産受取配当金	420,000	420,000	0
特定資産運用益	[604]	[1,179]	[△ 575]
特定資産受取利息	604	1,179	△ 575
受取会費	[36,833,940]	[39,941,367]	[△ 3,107,427]
セミナー参加費	36,833,940	39,941,367	△ 3,107,427
雑収	[5]	[9]	[△ 4]
受取利息	5	9	△ 4
経常収益計	37,258,569	40,366,565	△ 3,107,996
(2) 経常費用			
事業費	[31,385,523]	[36,097,177]	[△ 4,711,654]
給料手当	8,381,477	9,788,550	△ 1,407,073
臨時雇賃金	756,250	792,000	△ 35,750
通勤費	193,154	247,130	△ 53,976
退職給付費用	291,667	875,000	△ 583,333
法定福利費	1,129,074	998,386	130,688
会費	3,732,317	3,882,234	△ 149,917
旅費	35,960	38,999	△ 3,039
通信費	423,082	480,575	△ 57,493
消耗什器備品費	671,844	658,555	13,289
消耗品費	1,804,590	1,651,572	153,018
印刷製本費	1,006,466	1,093,962	△ 87,496
貸借料	788,898	1,001,050	△ 212,152
諸謝金	2,235,398	2,136,550	98,848
租税公課	1,364,100	1,479,200	△ 115,100
支払手数料	21,246	23,414	△ 2,168
助成事業費	8,550,000	10,950,000	△ 2,400,000
管理費	[5,900,127]	[4,633,382]	[1,266,745]
役員報酬	490,028	490,028	0
給料手当	3,259,464	1,935,000	1,324,464
通勤費	51,210	51,210	0
退職給付費用	208,333	625,000	△ 416,667
法定福利費	721,295	480,679	240,616
会費	97,099	78,586	18,513
旅費	12,911	40,140	△ 27,229
通信費	38,014	75,375	△ 37,361
消耗品費	123,245	14,483	108,762
修繕費	10,982	12,200	△ 1,218
貸借料	542,076	536,143	5,933
諸謝金	85,210	77,458	7,752
雑費	58,660	207,000	△ 148,340
支払手数料	129,600	10,080	119,520
諸謝金	72,000	0	72,000
経常費用計	37,285,650	40,730,559	△ 3,444,909
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 27,081	△ 363,994	336,913
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 27,081	△ 363,994	336,913

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 27,081	△ 363,994	336,913
一般正味財産期首残高	4,666,700	5,030,694	△ 363,994
一般正味財産期末残高	4,639,619	4,666,700	△ 27,081
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	80,073,000	80,073,000	0
指定正味財産期末残高	80,073,000	80,073,000	0
III 正味財産期末残高	84,712,619	84,739,700	△ 27,081

正味財産増減計算書内訳表
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

公益財団法人薬学振興会

(単位：円)

科 目	公益会計	法人会計	合 計		
		一般事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用利益	[0]	[424,020]	[424,020]		
基本財産受取利息	0	4,020	4,020		
基本財産受取配当金	0	420,000	420,000		
特定資産運用利益	[0]	[604]	[604]		
特定資産受取利息	0	604	604		
受取会費	[31,358,442]	[5,475,498]	[36,833,940]		
セミナー参加費	31,358,442	5,475,498	36,833,940		
雑収入	[0]	[5]	[5]		
受取利息	0	5	5		
経常収益計	31,358,442	5,900,127	37,258,569		
(2) 経常費用					
事業費用	[31,385,523]	[0]	[31,385,523]		
給料手当	8,381,477	0	8,381,477		
臨時雇賃金	756,250	0	756,250		
通勤賃金	193,154	0	193,154		
退職給付費用	291,667	0	291,667		
法定福利費	1,129,074	0	1,129,074		
会議費	3,732,317	0	3,732,317		
旅費	35,960	0	35,960		
通信運搬費	423,082	0	423,082		
消耗什器備品費	671,844	0	671,844		
消耗品費	1,804,590	0	1,804,590		
印刷製本費	1,006,466	0	1,006,466		
貸借料	788,898	0	788,898		
諸謝金	2,235,398	0	2,235,398		
租税公課	1,364,100	0	1,364,100		
支払手数料	21,246	0	21,246		
助成事業費	8,650,000	0	8,650,000		
管理費	[0]	[5,900,127]	[5,900,127]		
役員報酬	0	490,028	490,028		
給料	0	3,259,464	3,259,464		
通勤賃金	0	51,210	51,210		
退職給付費用	0	208,333	208,333		
法定福利費	0	721,295	721,295		
会議費	0	97,099	97,099		
旅費	0	12,911	12,911		
通信運搬費	0	38,014	38,014		
消耗品費	0	123,245	123,245		
修繕費	0	10,982	10,982		
貸借料	0	542,076	542,076		
諸謝金	0	85,210	85,210		
雑費	0	58,660	58,660		
支払手数料	0	129,600	129,600		
諸費	0	72,000	72,000		
経常費用計	31,385,523	5,900,127	37,285,650		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 27,081	0	△ 27,081		
評価損益等計	0	0	0		
当期経常増減額	△ 27,081	0	△ 27,081		
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	△ 27,081	0	△ 27,081		
一般正味財産期首残高	4,666,700	0	4,666,700		
一般正味財産期末残高	4,639,619	0	4,639,619		
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		
指定正味財産期首残高	80,073,000	0	80,073,000		
指定正味財産期末残高	80,073,000	0	80,073,000		
III 正味財産期末残高	84,712,619	0	84,712,619		

財産目録

平成31年 3月31日現在

公益財団法人薬学振興会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金		5,769,886
	三菱東京UFJ銀行 本郷支店		984,436
	三菱東京UFJ銀行 本郷支店		3,735,582
	りそな銀行本郷支店		10,978
	三井住友信託銀行本 店		3,296
	ゆうちょ銀行		622
	三菱東京UFJ銀行 本郷支店		965,762
	みずほ銀行本郷支店		47,675
	三井住友銀行白山支 店		21,535
流動資産合計			5,769,886
(固定資産)			
基本財産			
普通預金			2,072,097
ゆうちょ銀行本郷 支店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	2,072,097
定期預金			40,000,000
三菱東京UFJ銀 行本郷支店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	10,000,000
みずほ銀行本郷支 店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	10,000,000
三井住友銀行白山 支店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	10,000,000
りそな銀行本郷支 店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	10,000,000
投資有価証券			40,066,000
日本国債第138 回利付国債(20 年)		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	20,000,000
日本国債第328 回利付国債(10 年)		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	20,066,000
特定資産			
退職給与引当資産(三井住友信託銀行)			9,250,000
固定資産合計			91,388,097
資産合計			97,157,983
(流動負債)			
未払費用			2,307,843
預り金			262,921
未払消費税等			624,600
流動負債合計			3,195,364
(固定負債)			
退職給付引当金			9,250,000
固定負債合計			9,250,000
負債合計			12,445,364

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
正味財産			84,712,619

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準：保有している有価証券については、全て満期保有目的である。取得価額で評価している。
- (2) 消費税の会計処理は税込方式によっている。
- (3) 職員退職給付引当金：職員に対する退職給付金の支給に備えるため、退職手当規則に基づく支給額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
普 通 預 金	2,072,097	0	0	2,072,097
投資有価証券等	40,066,000	0	0	40,066,000
定 期 預 金	40,000,000	0	0	40,000,000
小 計	82,138,097	0	0	82,138,097
特 定 資 産				
職員退職給付引当資産	8,750,000	500,000	0	9,250,000
小 計	8,750,000	500,000	0	9,250,000
合 計	90,888,097	500,000	0	91,388,097

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対する額
基 本 財 産				
普 通 預 金	2,072,097	0	2,072,097	0
投資有価証券	40,066,000	40,066,000	0	0
定 期 預 金	40,000,000	40,000,000	0	0
小 計	82,138,097	80,066,000	2,072,097	0
特 定 資 産				
職員退職給付引当資産	9,250,000	0	0	9,250,000
小 計	9,250,000	0	0	9,250,000
合 計	91,388,097	80,066,000	2,072,097	9,250,000

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第328回 利付国債(10年)	20,066,000	20,643,940	577,940
第138回 利付国債(20年)	20,000,000	23,792,760	3,792,760
合 計	40,066,000	44,436,700	4,370,700

5. 金融商品の状況に関する注記

1 金融商品に対する取組方針

当法人は、債券(主に国債及び地方債)により資産運用を行い、極力、社債、株式及び投資信託への投資は行わないこととし、デリバティブ取引は行わない方針である。

2. 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

3 金融商品に係るリスク管理体制

① 取引

金融商品の取引は、極力、国債及び地方債のみとする。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

株式については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	2,072,097	0	0	2,072,097
	定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
	日本国債	40,066,000	0	0	40,066,000
	基本財産計	82,138,097	0	0	82,138,097
特定資産	退職給与引当資産	8,750,000	500,000	0	9,250,000
	特定資産計	8,750,000	500,000	0	9,250,000

2. 引当金の明細


科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	8,750,000	500,000	0	0	9,250,000

令和元年5月 23 日

公益財団法人薬学振興会

理事長 入村 達郎 殿

公益財団法人薬学振興会

監事 清水敏之 

公益財団法人薬学振興会

監事 松崎尹雄 

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示していると認めます。

以上